

## 量子力学 II 演習問題 [第 10 回] 提出の必要なし

一様磁場中の荷電粒子（電荷  $Q$ 、質量  $m_Q$ 、スピンなし）の量子力学を考える。磁場と軌道角運動量の相互作用ハミルトニアン  $\hat{H}_{\text{軌道}}$  と、一様磁場  $\mathbf{B}$  に対するベクトルポテンシャル  $\mathbf{A}(\mathbf{r})$  は

$$\hat{H}_{\text{軌道}} = -\frac{Q}{2m_Q}(\hat{\mathbf{p}} \cdot \mathbf{A}(\hat{\mathbf{r}}) + \mathbf{A}(\hat{\mathbf{r}}) \cdot \hat{\mathbf{p}}), \quad \mathbf{A}(\mathbf{r}) = \frac{1}{2}\mathbf{B} \times \mathbf{r}, \quad \nabla \cdot \mathbf{A}(\mathbf{r}) = 0$$

と書くことができる。以下の問いに答えよ。

1. 一様磁場が  $z$  方向を向いている（つまり  $\mathbf{B} = (0, 0, B)$ ）とき、上記のようにとったベクトルポテンシャル  $\mathbf{A}(\mathbf{r})$  の  $x, y, z$  成分をそれぞれ書け。
2. 演算子の座標表示を用いて次の式を示せ。ただし第 2 項の  $\nabla$  は  $\mathbf{A}(\mathbf{r})$  にのみ作用する。

$$\hat{H}_{\text{軌道}}\psi(\mathbf{r}) = \frac{i\hbar Q}{m_Q}\mathbf{A}(\mathbf{r}) \cdot \nabla\psi(\mathbf{r}) + \frac{i\hbar Q}{2m_Q}\{\nabla \cdot \mathbf{A}(\mathbf{r})\}\psi(\mathbf{r})$$

3. 一様磁場の場合に  $\hat{H}_{\text{軌道}}$  を磁場  $\mathbf{B}$  と軌道角運動量演算子を用いて表せ。

スピン 1/2 の粒子が磁場  $\mathbf{B}$  と

$$\hat{H}_{\text{スピン}} = -\hbar\gamma_s\mathbf{B} \cdot \hat{\mathbf{s}}$$

という相互作用をしている。時刻  $t$  でのスピン状態  $|\sigma(t)\rangle = c_{\uparrow}(t)|\uparrow\rangle + c_{\downarrow}(t)|\downarrow\rangle$  の時間発展は

$$i\hbar\frac{\partial}{\partial t}|\sigma(t)\rangle = \hat{H}_{\text{スピン}}|\sigma(t)\rangle \quad (1)$$

で与えられる。 $|\uparrow\rangle$  などの定義は講義ノートと同じとする。以下の問いに答えよ。行列表示は使っても使わなくても良い。

4. 磁場が  $\mathbf{B} = (0, 0, B)$  のとき、 $\hat{H}_{\text{スピン}}|\uparrow\rangle$ 、 $\hat{H}_{\text{スピン}}|\downarrow\rangle$  を計算しそれぞれの状態の固有エネルギー  $E_{\uparrow}$ 、 $E_{\downarrow}$  を求めよ。
5. 式 (1) に左から  $\langle\downarrow|$  を作用させ、 $c_{\downarrow}(t)$  に対する微分方程式を求めよ。
6. 微分方程式を解いて  $c_{\downarrow}(t)$  を求めよ。ただし  $t = 0$  ときの値  $c_{\downarrow}(0)$  を用いて積分定数を決定せよ。
7.  $c_{\uparrow}(t)$  の解は  $c_{\downarrow}(t)$  の解で  $E_{\downarrow} \rightarrow E_{\uparrow}$ 、 $c_{\downarrow}(0) \rightarrow c_{\uparrow}(0)$  と置き換えたものになる。4. で計算した固有エネルギーの具体形を用いて、 $t = 0$  で角度  $\theta$  方向（初期角度  $\phi = 0$  とする）を向いたスピン状態  $c_{\uparrow}(0) = \cos\frac{\theta}{2}$ 、 $c_{\downarrow}(0) = \sin\frac{\theta}{2}$  の、時刻  $t$  での  $y$  方向成分の期待値  $\langle\sigma(t)|\hat{s}_y|\sigma(t)\rangle$  を計算せよ。
8. 同じ初期状態について、時刻  $t$  での  $z$  方向成分の期待値  $\langle\sigma(t)|\hat{s}_z|\sigma(t)\rangle$  を計算せよ。